環境線量低減対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		備　考
環境線量低減対策	放射線量低減	敷地内線量低減 ・段階的な線量低減	（実　績） ○線量率測定 ・構内全域の状況把握サーベイ ・構内全域の走行サーベイ［1回／3ヶ月］ ⇒5月21日（第1四半期分） ○線量低減対策 ・1～4号機建屋周辺エリア　（建物除去・路盤舗装　等） （予　定） ○線量率測定 ・構内全域の状況把握サーベイ ⇒5月12日～6月30日（地下水バイパスエリア） ・構内全域の走行サーベイ［1回／3ヶ月］ ⇒9月（第2四半期分） 	検討・設計	
				現場作業	■線量率測定 構内全域の状況把握サーベイ（30mメッシュサーベイ） 2026年5月12日～2026年6月30日実施予定 2026年11月1日～2027年3月31日実施予定 構内全域の走行サーベイ 2026年度　5月、9月、12月、2月実施予定
		海洋汚染拡大防止 ・モニタリング ・排水路整備	（実　績） 【護岸エリア地下水対策】港湾内外海水モニタリング 地下水モニタリング 【排水路対策】排水路モニタリング K排水路上流部調査（浄化材の効果の確認） 排水路等土砂回収・排水路浄化材維持管理 【深浅測量】　深浅測量２０２５年度 （予　定） 【護岸エリア地下水対策】港湾内外海水モニタリング 地下水モニタリング 【排水路対策】排水路モニタリング K排水路上流部調査（浄化材の効果の確認） K排水路上流部調査（枝管サンプリング（雨期）） 排水路等土砂回収・排水路浄化材維持管理 【深浅測量】深浅測量２０２６年度（3月下旬より）	検討・設計	
				現場作業	■護岸エリア地下水対策 港湾内外海水モニタリング　（継続実施） 地下水モニタリング　（継続実施） ■排水路対策 排水路モニタリング　（継続実施） K排水路上流部調査(浄化材の効果の確認)　（継続実施） K排水路上流部調査(枝管サンプリング)　（継続実施） 排水路等土砂回収・排水路浄化材維持管理　（継続実施） ■深浅測量 【2026年度１回目】　計画・準備　　4/13～17（その後5月中旬までデータ整理・報告書作成） 【2026年度２回目】　2026年10月～12月予定
	評価	環境影響評価 ・モニタリング ・傾向把握、効果評価	（実　績） ・1～4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 ・降下物測定（1回／月） ・発電所周辺、沿岸海域モニタリング（毎日～1回／月） ・20km圏内 魚介類モニタリング（1回／月 11点） ・茨城県沖における海水採取（毎月） ・宮城県沖における海水採取（毎月） （予　定） ・1～4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 ・降下物測定（1回／月） ・発電所周辺、沿岸海域モニタリング（毎日～1回／月） ・20km圏内 魚介類モニタリング（1回／月 11点） ・茨城県沖における海水採取（毎月） ・宮城県沖における海水採取（毎月）	検討・設計	1,2,3,4u放出量評価　（継続運用）
				現場作業	2u　4u　1u　1u　3u　1u,2u　4u　1u　1u　（継続実施） 降下物測定　（継続実施） 海水・海底土測定（発電所周辺, 茨城県沖, 宮城県沖）　（継続実施） 20km圏内 魚介類モニタリング　（継続実施） 2026年5月11日　1号大型カバー換気設備が起動したため、クレーンによるダスト濃度測定から換気設備入口でのダスト濃度測定に変更 2022年4月 多核種除去設備等処理水放出に係る海域モニタリング強化開始。